

バンガロール・メトロ建設計画【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 28 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド
(2) 案件名	バンガロール・メトロ建設計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	<p>バンガロール市において、総延長約 33km の大量高速輸送システムを建設することにより、増加する輸送需要への対応を図り、もって交通混雑の緩和と交通公害減少を通じた地域経済の発展及び都市環境の改善に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事、機材調達 ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日：平成 18 年 3 月 31 日 イ 供与限度額：447.04 億円 ウ 金利：1.3% エ 償還（据置）期間：30（10）年 オ 調達条件：一般アンタイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初、バンガロール市の人口増加に伴うバス及び自家用車の増加から、都市部道路の平均車両速度が 10～12km/h になっており、交通渋滞による経済損失、大気汚染・騒音等の自動車公害による健康被害が深刻化し、既存の公共交通（バス、鉄道）の輸送能力及び道路網の大幅な拡大が困難な状況から、交通渋滞緩和及び自動車公害対策のための大規模な高速輸送システム整備が必要であった。現在においても引き続き人口は増加傾向にあることから、それに伴う大規模な高速輸送システム整備の必要性は継続していることから、現在も本事業に関する社会的ニーズは変わらない。</p>

	<p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>特段の遅延等は生じていない（当初から事業完了まで閣議決定後10年を超えることが計画されていたもの。）。</p>
<p>（２）今後の対応方針</p>	<p>事業進捗に特段の問題は生じておらず，引き続き支援を継続していく。</p>
<p>３ 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料